



今働くことには抵抗感、子育て第一主義はここ数年不変

子供が小さいうちは、仕事を持つことに抵抗があるかを聞いたところ、「非常にそう思う」31.7%、「ややそう思う」46.5%とあわせて78.2%となった(グラフ)。子どもが小学校に上がったなら働きたいと考えているママは結構いるが、「幼稚園のうちは家にいるべきだ」というのが基本的な考えのようだ。

子育てはそこそこにして夫婦の生活を楽みたいと思うかでは、「そう思っていない」人が8割弱と、今は夫婦のことより、とにかく子供のことを最優先にしている(グラフ)。

流行に関しては「特に先取りしなくてもいいが、遅れたくもない」という中庸の立ち位置のママが多いようだ。(グラフ)

自分の時間を大切にしている人は3分の2を占め、忙しいからこそ、わずかな自分の時間を確保している様子が見える。(グラフ)

<調査概要>

2008年5月実施の「あんふぁん」2008年6月号誌面アンケートの回答から、500件を集計

<調査実施> あんふぁん

園児とママの情報誌「あんふぁん」 私立幼稚園に通う園児とママのための情報誌。子育て情報はもちろん、地域密着情報を発信し子育てライフをサポートしています。

(あんふぁんサイト <http://www.enfanble.jp/>)

リビングくらしHOW研究所 女性の意識と行動を分析・研究する、リビング新聞グループのマーケティングカンパニーです。あらゆる消費の中心に存在する女性生活者と、より深く、効果的なコミュニケーションを実現するための情報を発信しています。

ウェブサイト <http://www.kurashihow.co.jp>

問い合わせ TEL03-5216-9420 FAX03-5216-9430

グラフ 子供が小さいうちは、仕事を持つことに抵抗がある (全体n = 499)



グラフ 子育てはそこそこにして夫婦の生活を楽みたいと思う (全体n = 499)



グラフ 日頃から流行には敏感でいるように心がけている (全体n = 499)



グラフ 自分自身の時間を大切にしている (全体n = 499)

